

# 朝日大学病院を受診された患者さまへ

## 研究情報の公開について (オプトアウト)

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研究課題名	二次元スペックルトラッキング法を用いた左室長軸方向ストレイン (GLS) による透析を含む慢性腎臓病 (CKD) 患者及び高血圧患者の軽微な左室収縮機能障害評価
当院の研究責任者 (所属)	腎臓内科 大野道也
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	対象患者に対して、GLSという新指標を用いて軽微な心機能障害の評価をすること
調査データ該当期間	2023年3月以前
研究の方法(使用する資料等)	心臓超音波検査の保存データ
試料/情報の他の機関への提供	なし
個人情報の取扱い	なし
本研究の資金源(利益相反)	なし
お問い合わせ先	腎臓内科 大野道也
備考	